

四日市港の海岸整備を進める会・四日市港管理組合 共催

本シンポジウムは、コンビナートを有する四日市港における防災対策の重要性を一人でも多くの方に認識していただくことを目的としています。

四日市港海岸シンポジウム

強くしなやかな四日市港をめざして

シンポジウム開催概要

令和5年9月30日(土)

時間：14:30～16:30 (開場14:00)

定員：150名(会場) ※先着順

オンラインはどなたでもご参加いただけます

参加
無料

四日市港ポートビル2F大会議室

〒510-0011三重県四日市市霞二丁目1-1

共催：四日市港の海岸整備を進める会・四日市港管理組合

後援：三重県、四日市市

詳しくは
裏面をご覧ください

四日市港海岸シンポジウム

四日市港の海岸整備を進める会・四日市港管理組合 共催

四日市港ポートビル 令和5年9月30日(土) 14:30~16:30 (開場14:00)

[第1部]

- 1) 開会挨拶
- 2) 挨拶
- 3) 来賓挨拶
- 4) 来賓紹介
- 5) 基調講演

臨海部の防災・減災に対する備え
～これまでとこれから～

——— 休憩 ———

[第2部]

6) 報告

- ① 臨海部における国土強靱化の取組について
国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部長 山本 大志 様
- ② 四日市港の現状と課題について
四日市港管理組合 経営企画部理事 林 寛之

7) 意見発表

- ① 企業の取組
昭和四日市石油㈱ 伊藤 精洋 様
- ② 地域の声
塩浜地区代表 今村 勝昭 様

8) 閉会挨拶

基調講演講師

東海国立大学機構

名古屋大学 減災連携研究センター 教授

富田 孝史 (とみた たかし)



名古屋大学工学部助手、講師を経て、1997年に運輸省港湾技術研究所（現在の国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所）において長周期波、越波、高潮、津波などの現象およびそれらによる災害の軽減対策に関する研究に関わる。2016年に名古屋大学大学院環境学研究科教授に着任し、2022年より現職。

専門：沿岸防災工学、海岸工学。博士（工学）。

会場での参加ご希望の方は、メールかFAXにて令和5年9月20日(水)までにお申し込みください。

お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第受付を終了いたします。

メールでお申し込みの方は、下記の項目をメール本文にご記入の上 keikaku@yokkaichi-port.or.jp までお送りください。電話番号の記入欄には、日中連絡が取れやすい携帯電話などの番号をご記入ください。FAXでお申し込みの方は、下記の項目をご記入の上 059-366-7033 までお送りください。

四日市港海岸シンポジウム FAX参加申込書

お名前

団体名・企業名

電話番号

所在地

Teamsでの参加

当日は14:15～

配信開始いたします。



- 上記QRコードか下記HPからアクセスしてください。
http://www.yokkaichi-port.or.jp/kaigan_symposium.html
- 当日、ご自由に参加してください。
- スマホ・タブレットは事前にTeamsアプリ(無料)のダウンロードが必要な場合がございます。

問合せ先: 四日市港管理組合 経営企画部 建設課 港湾計画担当

TEL:059-366-7035 FAX:059-366-7033